

A faint, light gray world map is visible in the background, centered on the Pacific Ocean. The map shows the outlines of continents and major landmasses.

# *zLog* 令和Edition

## V2.9.6.1

# RELEASE NOTE

2025/10/06  
JR8PPG

# フィードバック時のお願い（ML参加者向け）

- ・ 不具合は再現手順を具体的に連絡して下さい。
- ・ 改善要望は具体的に「こう言う文言ならわかりやすい」とか「ここがこう言う操作なら使い勝手が良い」と案を出してもらえると助かります。
- ・ フィードバックはzlog-reiwa@cq-test.netへ

zLog令和Edition 2.9.6.x

バージョン 2.9.5.2からの修正内容です。

※前回から変更のあったページは**UPDATE**の表記があります

# バージョン2.9.6.Xでの主な変更点

- バンドスコープの改良
- Z-Serverセキュアモードに対応
- 不具合修正

Improvement

#824

## Z-Serverのセキュアモード対応

- Z-Serverのセキュアモードに対応しました。
- セキュアモードとは、SSL, ログイン制御, ポート番号変更を可能としたものです。
- zLog\_telnet.exeも同様です。

Options

運用スタイル   ハードウェア1   ハードウェア2   ハードウェア3  
ハードウェア4   リダ制御   ネットワーク   各種フォルダ   各種フロント

Z-Link

ポート

Z-Server   TELNET   TELNET設定

PC Name

Packet Cluster

自動再接続の最大回数   10   回

自動再接続の再試行間隔   180   秒

強制再接続   6   時間毎

#	設定名	接続先	ログイン

追加   編集   削除   スポッターリスト

OK   キャンセル

Z-Link設定

ネットワーク設定

ホスト名   192.168.0.100

ポート   telnet

セキュアオプション

☒ セキュアモードを使う

ユーザーID   zloguser

パスワード

OK   キャンセル

ポート番号を変更可能

ONでSSLとログイン  
制御が有効

#846

## バンドスコープのCT1BOH品質ダグへの対応 (1) (2.9.6.1)

- AR-Clusterでは“CT1BOH品質タグ”というフィールドがあり、?,V,Q,BでSPOTの信頼度を表している。また、zLog独自にSPOT信頼度チェックも行う。
- この信頼度に応じて色分け表示をできるようにする。



グループ分けを使用する場合、  
「信頼度別」をチェックONで、  
「スポット信頼度別の色設定」が  
使用される。

信頼度別の色分け設定

グループ分け使用時、「透明」に  
チェックを入れると、その信頼度  
の色は透明になり、G1/G2/G3  
の色で描画されます

信頼度別の初期値です(2.9.6.1)  
高:指定スポッターが中になる  
中:指定スポッター又はレポート回数  
3回以上で高になる

#846

## バンドスコープのCT1BOH品質ダグへの対応（2）

- 自分で設置したSKIMMERは、高信頼スポッターに入れると良い

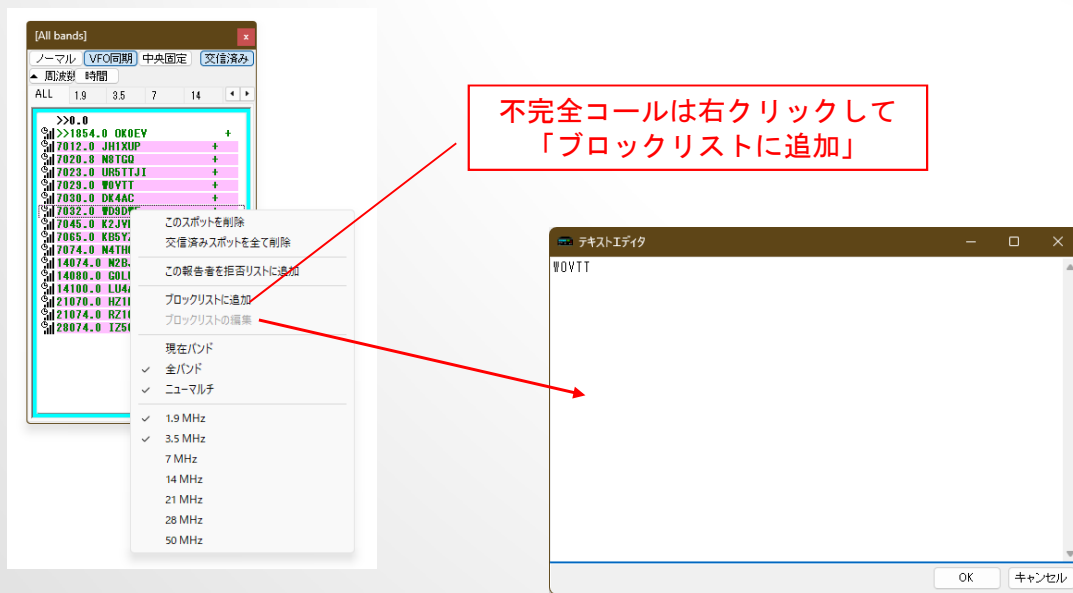
スポットの信頼性	条件
高(High)	高信頼スポッター and 品質タグ”V”, ”Q”, ”?”, ”” and QTHLookup照会成功 (3つ以上のスポッターから報告ありでVかつ高信頼スポッター扱い)
中(Middle)	低信頼スポッター and 品質タグ”V”, ”Q”, ”?”, ”” and QTHLookup照会成功
低(Low)	品質タグ”B” or QTHLookup照会失敗 (即ちHigh,Middle以外)

# Improvement

## #848

### バンドスコープにブロック機能追加

- 不完全コールが何度もスポットされるとウザイのでブロック可能としました。
- 誤操作時の救済用にリストのエディット機能付き





## #849

### バンドスコープのウィンドウ表示改善

- 現状：バンドスコープで使用するバンドにチェックが入っているバンドについてウィンドウが全部表示されてしまう。

使用するバンド

<input checked="" type="checkbox"/> 1.9 MHz	<input checked="" type="checkbox"/> 14 MHz	<input checked="" type="checkbox"/> 28 MHz	<input type="checkbox"/> 1200 MHz
<input checked="" type="checkbox"/> 3.5 MHz	<input type="checkbox"/> 18 MHz	<input checked="" type="checkbox"/> 50 MHz	<input type="checkbox"/> 2400 MHz
<input checked="" type="checkbox"/> 7 MHz	<input checked="" type="checkbox"/> 21 MHz	<input type="checkbox"/> 144 MHz	<input type="checkbox"/> 5600 MHz
<input type="checkbox"/> 10 MHz	<input type="checkbox"/> 24 MHz	<input type="checkbox"/> 430 MHz	<input type="checkbox"/> 10 G & up
<input checked="" type="checkbox"/> 全バンド	<input checked="" type="checkbox"/> 現在バンド	<input checked="" type="checkbox"/> ニューマルチ	

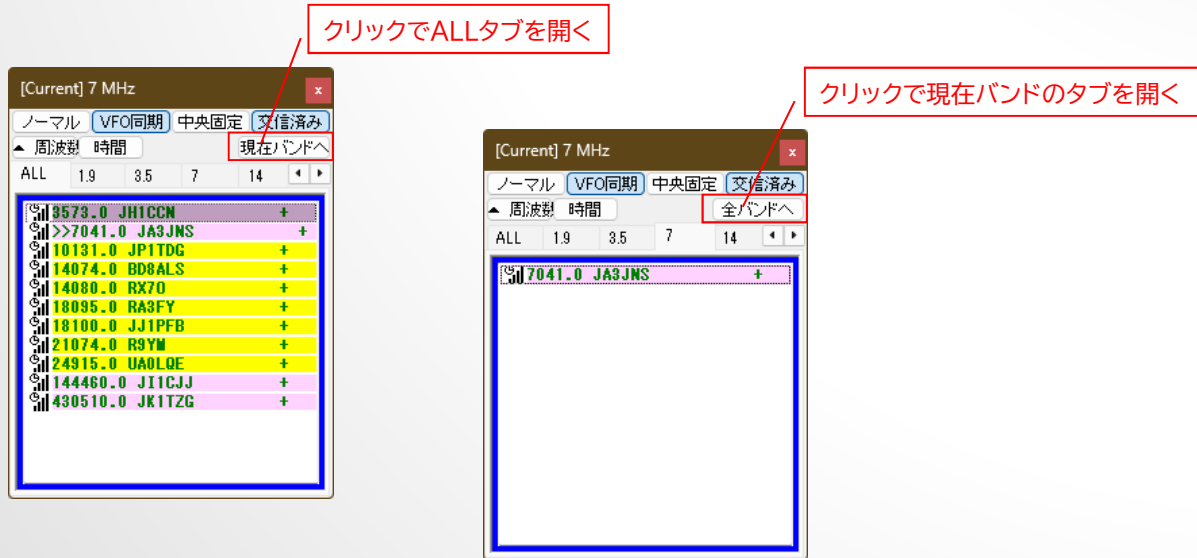
#### ➤ 改善後

1. zLog起動時は各ウィンドウの最後の表示状態に従って、表示／非表示を決める。
2. メインメニューの「ウィンドウ」－「バンドスコープ」－「全てのウィンドウを表示」メニューは最後の表示状態に関わらず使用する全てのバンドのウィンドウを表示する。
3. メインメニューの「各種設定」－「運用設定」メニューでOKボタンクリック後の再表示は1と同様とする。

#849

## バンドスコープのウィンドウ表示改善（２）（2.9.6.1）

- [Current]ウィンドウに全バンド／現在バンド切り替えボタンを追加



## BUG FIX

#850

### DXのバンドプラン誤り

➤ 14Mと21MのCWバンドプランが誤っているとのこと指摘。

14M 14000-14100 を 14000-14350 に変更

21M 21000-21150 を 21000-21450 に変更

Improvement

#852

マルチウインドウのマルチ入力欄をIME OFFにしたい

➤ マルチウインドウのマルチ入力欄をIME OFFとしました。

The screenshot shows a window titled "Multipliers Info". It contains a list of multipliers with their corresponding values. The list is as follows:

Multiplier	Value
010101 札幌市中央区	1.9
010102 札幌市北区	3.5
010103 札幌市東区	7
010104 札幌市白石区	14
010105 札幌市豊平区	21
010106 札幌市南区	28
010107 札幌市西区	35
010108 札幌市厚別区	42
010109 札幌市手稲区	49
010110 札幌市清田区	56
0102 旭川市	63
0103 小樽市	70
0104 函館市	77
0105 室蘭市	84
0106 釧路市	91
0107 帯広市	98

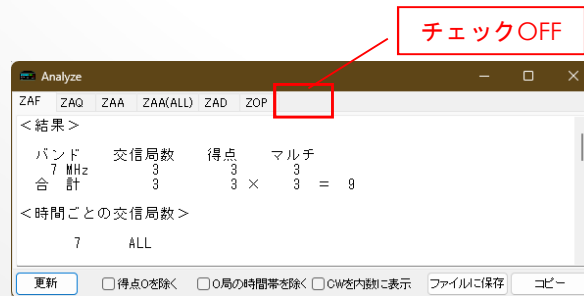
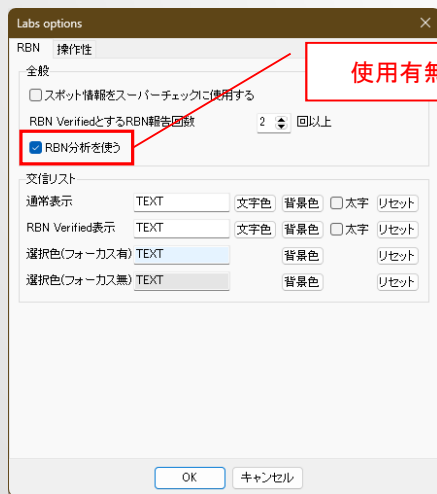
At the bottom of the window, there is a search bar with the text "手前に表示" (Show in front) and "インクリメンタルサーチ" (Incremental search). A red box highlights the search bar, and a red arrow points to it from the text "この入力欄" (This input field) in a red box.

# Improvement

## #855

### 分析のRBN処理をスキップしたい

- 分析ウィンドウのRBNタブの使用有無を設定可能としました。



## #856

### SPECIALCALLSの判定方法改善

- CFGファイルのSPECIALCALLSに特別コールを記載した場合、移動局は別のコールと判定されてしまうため、判定方法にフル一致か部分一致かを選択可能としました。

#### CFGファイル記載例

下記の場合、JA3XP0のみがSPECIALCALLとなる。（現状）  
SPCALLMATCH FULL; ←新規追加  
SPECIALCALLS JA3XP0;

下記の場合、JA3XP0とJA3XP0/nの両方がSPECIALCALLとなる。  
SPCALLMATCH PARTIAL; ←新規追加  
SPECIALCALLS JA3XP0;

## BUG FIX

#858

### CWKeyboard: 送信途中でBSキーを使うと送信しなくなる

- CWKeyboardで送信済みの文字（背景が青）をBSキーで消すと、その後の送信が停止してしまう。「クリア」ボタンクリックで回復する。
- 再現手順
  1. CW Keyboard で文字をたくさん打つ。
  2. → 未送出の文字の一部をBSで消す。
  3. → 送出済みの文字まで消すと、以後、文字を入力しても送出しなくなる。

#860

## トランスバーター対応その 1

- トランスバーター使用時、バンドスコープダブルクリック時やリグコントロールウインドウの周波数メモリークリック時は、トランスバーターオフセットを減算してリグに周波数をセットする。



## #861

### 5.6Gと10Gのバンドプラン修正

- FMとAMのバンドプランを下記の通り修正しました。
- FM
  - 5762000～5765000 を 5757000～5760000 に修正
  - 10242000～10245000 を 10237000～10240000 に修正
- AM
  - FMと同じ

## BUG FIX

### #863

ZLINK: マージ処理でサーバー側が新しい場合、ローカル側が更新されない

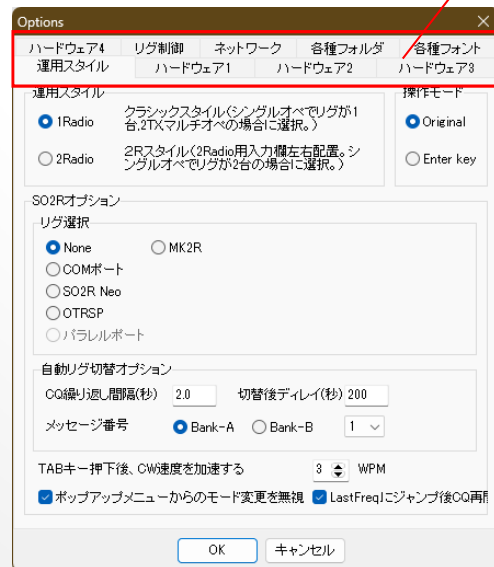
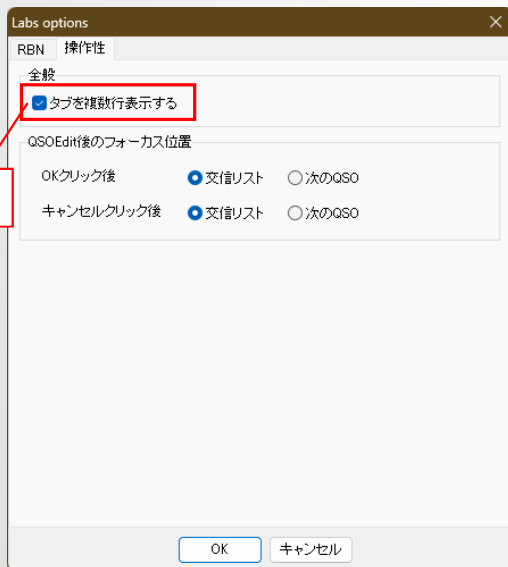
- Z-Server接続時のマージ処理で、サーバー側QSOがローカル側QSOより新しい場合、内容が更新されない不具合を修正しました。

Improvement

#864

## 初期状態で「タブを複数行表示する」をONに変更

- 初期状態でタブを複数行表示に変更しました。



## #865

### 前回のコンテストでの使用ファイル改善

- 「ファイル」－「名前を付けて保存」メニューを使用した場合、最後に使用したファイル名が更新されず、次回zLog起動した際の「前回のコンテスト」に表示されるファイル名が古いファイル名のままになっているのを修正しました。

BUG FIX

## その他不具合修正等一覧

➤ #